

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和2年5月12日

事業所名 ジムズジュニア

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			仕切り板を利用し、活動スペースを確保しています
	2 職員の配置数は適切である	○			利用者のニーズに対応できる体制にしています
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		施設立地を再検討していきます
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			日々の業務等、職員全員でミーティングや情報記録を付けています
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			個別面談等で保護者の意向などを把握しています
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			Instagram等を使って公開しています
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価などは実施できませんが、機会があれば実施していきたいとおもいます
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			会社での勉強会を実施しています。外部研修に行った際は参加職員が必ず現場に伝えています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			本人・保護者との面談を設け、適切に計画書作成を行っています
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			アセスメントシートや個別支援計画作成シートを使用しています
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			定期的にミーティングを開催し話し合いをしています
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			長時間利用時は平日とは違ったプログラムを行っています
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			状況に応じて、集団活動と個別活動の対応を取っています
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			出勤後、前日の様子や当日の打ち合わせをしています
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			支援終了後に職員間で児童の様子・情報を共有、確認を行っています
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			個別ノートを作成しており、その日ごとの成長や事実に基づいて記録に残しています
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			保護者とのコミュニケーションを図り、定期的にモニタリングを行っています
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		今後参加していく予定です
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>		送迎時には学校での様子を伺っています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		該当者がいなく、未実施です
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>		就学前に利用していた施設との情報共有をしていく
	24	学校を卒業し、放課後等ディイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>		該当者がいなく、未実施です
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>		今後参加していく予定です
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>		休日利用日に地域の公園や図書館などに外出し交流を図る機会を設けています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>		まだ参加できていませんが、今後はできる限り参加していきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		送迎時や自宅へ訪問し、子供の状況を伝え、家庭内での過ごし方を伺い、情報を共有しています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特訓・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>		今後実施していく予定です
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		見学時に支援内容の説明を行っています また、契約時に重要事項・契約事項の説明を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		自宅送迎時に伺ったり、要望がある際は電話や面談をし対応しています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	<input type="radio"/>		保護者会等の開催を検討していきます
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>		契約時に苦情窓口の説明を行っています 苦情があった際には、迅速な対応を心がけています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		会報は作成出来ていないが、連絡ノートに記入したり、送迎時に直接保護者の方へお伝えしています
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>		情報ファイルは鍵付きの保管庫で管理しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>		取り組みは行っていますが、さらに研修などに参加して、知識を深めていきます
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	<input type="radio"/>		地域住民を招待する行事を検討します

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		職員には周知していますが、今後は保護者にも周知する予定です
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input checked="" type="radio"/>			定期に実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input checked="" type="radio"/>			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input checked="" type="radio"/>			該当者がいないため、未実施ですが、契約時に同意書を取っています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		<input checked="" type="radio"/>		該当者がいないため、未実施です
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input checked="" type="radio"/>			記入できるようにノートを作成し、そのことについて職員で周知しています